

圧巻豪華！

まるで古典ミュージカル！な伝統芸能

篠山神楽社中

西日本を中心に分布している伝統芸能「神楽」をご存じでしょうか？
神楽の中でも一番豪華で激しい舞を舞うといわれる石見神楽の団体が、ついに丹波篠山に誕生しました。
一度、生で見てほしい、まずは知ってほしい、今回は、篠山神楽社中を紹介しします。



三和久美花さん・果波ちゃん



人が好き まちが好き
街かど
Report

INTERVIEW



細見さん：神楽を見たとき
久々に感激し、新しい環境
に飛び込みたいと、妻と子
の4人で体験参加中です。
子どもたち：みんなに会え
るかもとワクワクです！い
つか楽器してみたいな。
谷掛さん：知れば知るほど
おもしろい！サポーターと
して、熱く関わって行き
たいです。

細見好孝さん(父)・晴斗さん(小学4年)・秋音さん(小学2年)【本郷】／谷掛由香さん(母の友人)【本郷】

祖母が日舞や殺陣をしていたこともあり、日本古来の世界が好きです。丹波篠山のまちは、とてもフレンドリーで、受け入れてくれる感覚があります。神社の数も多く、大好きな神楽をこのまちでできて楽しいです。



水紀瞳子さん【神戸市】

心、奪われる
勇壮華麗な神楽

こんなカッコいい伝統芸能があるなんて！これは、私が初めて篠山神楽社中の舞を見たときの感想です。神楽特有の古典的で厳かな雰囲気を持ち合わせながら、少年少女がわくわくできるヒーローショーのようでもあり、ジャズや和ロックのようなカッコよさもありました。篠山神楽社中・団長の寺戸英二さんは、「この世代も楽しめて、面白味を感じられるのでは」と石見神楽に熱い期待を寄せています。

派手でスピーディーな立ち回りがあり、衣装も豪華絢爛。大蛇の衣装は、舞台装置といってもいいくらいに大きいのに、激しく立ち舞っています。太鼓や笛などのお囃子は、話に合わせてどんどん盛り上がっていき、客席の私が、ストーリーに飲み込まれるきっかけにもなりました。

神楽は古事記や日本書紀を題材にされたストーリーで、古語で話しているのに、見ているだけでストーリーが理解できたのも、この圧巻される石見神楽特有の不思議な魅力のおかげではないでしょうか。

若者が熱くなれる
伝統文化

石見神楽は、全国各地でも広がりを見せています。発祥の石見地方では130もの団体がおり、各学校には神楽部があるそうです。よさこいのような広がり方を感じました。「篠山に石見神楽あるんやー」と丹波篠山移住のきっかけのひとつになる未来も近いかもしれません。
練習会場は、とにかく気さくで明るく、フレンドリーです。私も子連れで取材をし

篠山で出会ったたくさんさんの縁

寺戸団長は大坂出身。祖父の家が石見地方にあり、小さなころから石見神楽に憧れていたそうです。大人になり、大阪にある石見神楽専用劇場の舞台に立つこともありますが、コロナ禍で劇場は閉館。石見神楽ができる場所を失ってしまいました。

そんな時、丹波篠山に石見神楽をやっていた方がいることを知り、丹波篠山への移住を決めます。家探しに「丹波篠山暮らし案内所」を訪ね、石見神楽をやりたい思いを話したところ、担当者さんがそれはおもしろい！と、聞いたその場から各方面に連絡を取り始めてくださったそうです。その連絡先のひとつが「波々伯部神社」。初演公演の話にまで進みました。

また別のご縁で、西紀北にあるカフエの庭で石見神楽を披露。そこで神楽の良さを知った方が、どんどん話を広められ、団員やサポーターが増えていくきっかけとなりました。この丹波篠山の文化に関するアンテナの高さや、人が人をつないでいく地域性に、寺戸団長は、このまちで石見神楽をやっていききたいと熱く思うようになりました。

～次回公演のご案内～

日時 1月1日(日)
13:00～15:00

場所 波々伯部神社(宮ノ前)

演目 「大蛇(おろち)」
「恵比寿」

最新情報はインスタをcheck!
@sasayama_kagura

メンバー募集中！
いつでもふらっと遊びに来てねよ

神楽に興味がある方はぜひ一度、見学に来てください。

▶練習日 毎週土曜日 19:00～22:00

▶場所 丹波篠山市民センター 多目的ルーム1

問い合わせ ☎080-5353-0913 (寺戸)
tera6660@gmail.com

